

広島県栽培漁業センター

〒729-2313 竹原市高崎町宇西大乘新開185番地の12
TEL (0846) 24-1631 FAX (0846) 24-1869

ホームページアドレス

○ 開設 1982年3月27日
○ 総工費 約37億円

<http://www.hiroshima-pffa.or.jp/>

見学した日	年	月	日
-------	---	---	---

ガザミを育てる水槽



ワムシは赤ちゃん魚のミルクです。
大きさは約0.4mm
毎日100億個のワムシが赤ちゃん魚に必要です。



シオミズツボワムシ



藻類培養槽

ワムシを増やすためにナンノクロロプシスという植物プランクトンを作っています。
大きさは、0.002mmで緑色をしています。



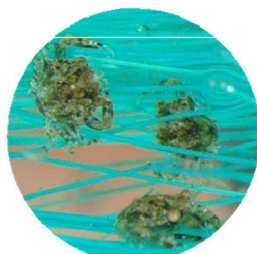
海水ろ過装置

海水は一度ろ過をして使います。
1日最大 12,000トンの海水を使います。



ヨシエビ

体長約12mmのヨシエビ



ガザミ

体長約5mmに育ったガザミ
人工で作った藻につかませて放流します。



魚の大きさを測っています。
魚の飼育で大切なことは、毎日
稚魚を観察することです。

カキ生産棟



カキの親



海水の殺菌装置

ろ過した海水は、さらに殺菌して使います。
光で殺菌する特殊な装置です。
これで稚魚は病気にかかりにくくなります。

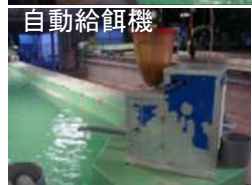
メバル・カサゴ・マダイ・オニオコゼ・アユの飼育水槽



オニオコゼの稚魚



自動給餌機



ワムシのほかに
も配合飼料とい
う粉のエサを食
べさせます。

自動掃除機



水槽の底にたまった
エサの残りや死んだ
魚を掃除して、ほか
の魚に病気が移らな
いようにします。

カキの幼生



カキの幼生
卵からカキが岩に付き始める前まで育てます。
大きさ約0.3mm

カキ付着施設



カキの幼生をホタテ貝の殻（から）に付着させる水槽です。
付着したカキは、筏（いかだ）につり下げて大きくなるまで育てます。

カキ幼生の飼育施設



付着したカキの幼生は、筏（いかだ）で14日～20日間飼育します。
約3mmに成長したら出荷します。

栽培漁業センターで育てている魚の種類

(2020年度生産計画尾数)

	キジハタ	マ ガ キ	マ ダ イ	ガ ザ ミ	ヨシエビ	ア ユ	メ バ ル	オニオコゼ	カ サ ゴ	
										
育 てる 数	7.3万尾	150万枚 80万個	128万尾	207.2万尾	81万尾 6.5万尾	200万尾	31.6万尾	49.5万尾	38.8万尾	
大 き さ	6cm	殻高3mm 一粒10mm	1.2cm	1cm	1.2cm 2.5cm	5cm	2.5cm	3cm	2.5cm	
育てる時期	7月～10月	3月～11月	4月～6月	5月～7月	6月～8月	9月～1月	1月～4月	5月～9月	1月～4月	
中 間 育 成	しない	しない	する	しない	する	する	する	しない	しない	
放流サイズ	5cm	養殖用	5cm	1cm (直接放流)	2.5cm	8cm	5cm	3cm	2.5cm	

中間育成とは、栽培漁業センターで育てた稚魚を別の場所で放流できる大きさまでに育てることです。ヒラメ37.6万尾(放流サイズ7～10cm)

県内の中間育成場

